

月刊 保育とカリキュラム

9

September
2010

キュッと
よくばり
HAPPY★PRICE
定価 **590**円



お店やさんごっこ実践例

カラー特集 作品アイデア編 **特集** 導入からの舞台裏編

好評連載
第3弾!

0~5歳児の生活習慣【睡眠編】

緊急連載 おしえて! 普光院先生!

「待機児童問題」
ってなあに?



次号予告

- *特集*
「バスの中もウキウキ♪
秋の遠足☆バスレクコレクション (仮)」
- *カラー制作特集*
「みせてみせて! 作品展実践集 (仮)」
- *特別企画*
拡大版 おしえて! 普光院先生!
「新システムってなあに? (仮)」
- *保育まるごとスキルアップ*
「生活習慣特集~その4~ 食事編」

今月のPick Up

保育まるごとスキルアップ

…44

生活習慣特集
~その3~ 睡眠編



0~5歳児まで対応した、「睡眠の発達目安表」付き! 必要な睡眠時間の目安や、睡眠への導き方など、具体的にやさしく解説しています。

特集 & カラー制作特集

お店やさんごっこ実践例

10 … 作る工程も楽しい

作品アイデア編

26 … 子どもが主役の

導入からの舞台裏編



連載

- 2 … 個性を伸ばす壁面
壁面講座「クモの巣のハロウィン飾り」
- 16 … 絵画・造形Live
3・4・5歳児 絵あそび「デカルコマニーって楽しいね!」
0・1・2歳児 造形あそび「チョンとつけて…ベッタン!」
- 20 … 新沢としひこの超カンタンミラクルピアノレッスン'10
『コスモス』
- 23 … 子どもがこっちを向くパフォーマンスグッズ
3つの絵がクルクル変わる「だれの卵かな?」
- 24 … 食・育だより
バランスよく食べる
- 25 … 緊急連載 おしえて! 普光院先生!
- 54 … ケロポンズの今月のうた
『おんまはみんな』『サファリだジャンボ!』
- 58 … 2010年度版・保育者スキルアップ塾
運動会のエピソードを通して
- 60 … 気になる子の相談ルーム・2010
運動会は休ませたいと保護者から申し出が…
- 61 … イチロー先生の人間関係の悩みはプラス思考で!
保護者のうわさが気になる
- 62 … 9月のおたよりイラスト&文例
- 66 … 楽しく作れる便利な型紙
- 69 … インフォメーション、プレゼント情報など
- 巻末 … 朝のことばがけ

待機児童問題ってなあに?

- 31 … 0~5歳児 遊びっこり箱
種目にも! おけいこにも! 運動会に生かせる遊び
- 44 … 0~5歳児 保育まるごとスキルアップ

生活習慣特集 ~その3~ 「睡眠編」

- *生活力アップのテクニック
- *エピソードから見る子どもの成長・発達
- *連絡帳の書き方 (0・1・2歳児)



指導計画 裏から読んでね!

- 127 … 篠原先生の
「子どもと共に歩む保育者」
- 126 … 天野先生の
「保育ってすごい!!」
- 125 … 本誌指導計画のポイント
監修/大妻女子大学 柴崎正行
- 123 … 指導計画の基本的な考え方について
監修/東京成徳大学 神長美津子
- 121 … 0・1・2歳児
- 119 … 0歳児 養護的側面と一体化された遊びの展開・他職種との協働を!
- 115 … 1歳児 環境づくりと援助・配慮がひと目でわかる!遊びの展開
- 111 … 2歳児 環境づくりと援助・配慮がひと目でわかる!遊びの展開
- 107 … 特別支援児
- 104 … 3歳児
- 90 … 4歳児
- 82 … 5歳児
- 74 … 異年齢児のかかわりによる保育
~よりよい預かり・延長保育のためにも~

指導計画が
絵に!?



カラー製作特集 今月のちょきペト:

お店やさんごっこ実践例

なりきり度100パーセント☆住の江幼稚園のお店屋さんごっこを一举大公開! いいにおいがただよってきそうな食べ物作品はもちろん、保護者などのお客さんの前で作るパフォーマンスも盛りだくさん! 気になる「舞台裏編」は、P.26～で大特集!

作る工程も楽しい♪

作品アイデア編

導入からの舞台裏編
→P.26へ

おこのみやき屋さん

お客さんの前で焼くパフォーマンスが大ウケ! 子どもたちも自信満々で腕をふるってくれます。好きなトッピングを注文してね♪

→環境図はP.29



1 注文

「具は何を入れますか?」手作りメニューを持っていき、客席でオーダーを取ります。



メニュー
作った具を写真に撮って、画用紙にはったもの

2 材料を取る

材料置き場で、ひとり分のカップに、生地と注文の具を入れて準備。



キャベツ
画用紙を細く切る

肉
紙テープを絵の具で染める

エビ
厚紙

コンニャク
段ボールに絵の具を塗る

もち
梱包用発泡シート

目玉焼き
厚紙にペンで黄身を描く

チーズ
厚紙

しょうが
トイレットペーパー、水、水のりを混ぜ、絵の具で染める



ちよっと
おまち
くださいな

3 油を引く

水のりを入れた絵の具で、クルクルと。



鉄板
クリアフォルダー

4 乗せる

生地と具を順番に乗せて...



5 ひっくり返す

本物のヘラで本格的に! 裏にはこげ目(油用の絵の具)が付いています。

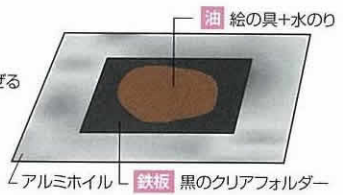
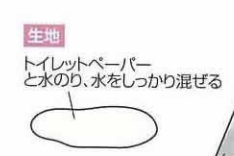
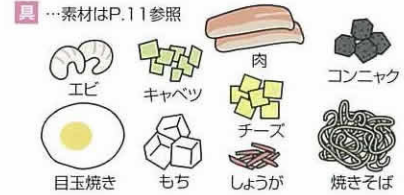


6 トッピング

ソース、マヨネーズなどをかけて、でき上がり!



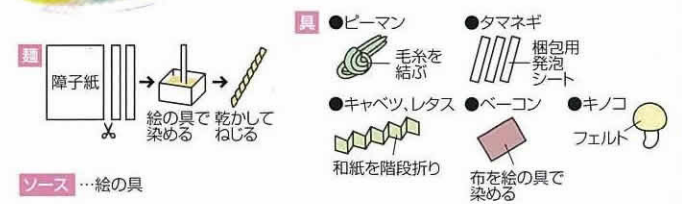
絵の具+
木工用接着剤





パスタ屋さん

ねじれた麺と盛り付けがオシャレですね。麺の味や色もいろいろあります。



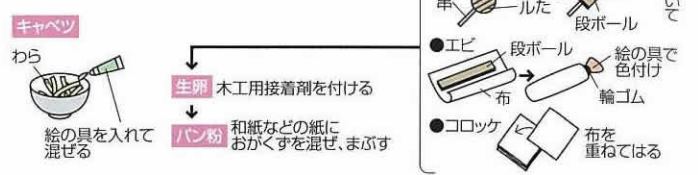
3 トッピング 作っておいた具を盛り付けます。

2 焼く フライパンでしっかり焼いて…。

1 ゆでる お玉に麺を入れて、水の中で動かします。



あげもの屋さん



3 揚げる 菜ばしをじょうずに使って裏表カリッと。

2 生卵、パン粉を付ける よーくまぶして…。

1 ネット作り 串、エビ、コロケなど。



包むクレープ、お皿で食べるクレープの2種類。包むクレープは、目の前で生地を焼いてくれるパフォーマンス! 好きな具を包んでくれるので大満足ですね。

クレープ屋さん

→環境図はP.30



4 トッピング 仕上げに生クリーム、カスタードクリームをかけて、でき上がり!

3 包む 生地で具を包みます。真剣そのもの。

2 具を取る 注文があった具を用意。色紙や画用紙で作りました。バラエティにあふれ、ワクワクしますね。

1 焼く 注文が入ると、手作りの鉄板で生地を焼いてくれます。いろいろな味が楽しめますよ!



ケーキ屋さん

お客さんが自由にトッピングできるアイデアが楽しいですね。



3 トッピング 好きなものを選んで乗せてね!

2 渡す 注文の味を手渡します。

1 生地を作る 手でギュッと形作ったり、型抜きをしたり。

パフェ屋さん

好きな味のアイスをトッピングしてくれますよ。カラフルでおいしそう!

→環境図はP.30



3 デコレーション 絞り袋でクリームをかけてでき上がり!

2 アイスをトッピング ディッシャーで丸い形を作りますよ。

1 アイスを重ねる いろいろな味を入れて、層を作ります。



セルフ式で、めん・天ぷら・具・だしを店員さんに入れてもらいます。麺をゆでる手さばきにご注目。本物の水でゆでてみたい! という子どもの声から始まりました。

うどん屋さん

→環境図はP.30



4 具を入れる ネギ・かまぼこ・薄あげなど好きな具をトッピング。最後にだしを入れてもらってでき上がり!

3 天ぷらを乗せる エビ天・のり天などその場で揚げてくれるサービス!

2 湯切り ザルに上げて水を切ります。はしの使い方もじょうずになりました!

1 ゆでる 麺を水に入れて、菜ばしでゆっくりかき回します。

前日までの準備

マジックロープや消しゴムを切るなどして作ります。



1 キャンディー作り

中身を選んで、透明素材(包み紙)で包みます。



2 包む

発泡スチロールに差したり、カゴに入れたり!



3 ディスプレー

キャンディー屋さん

包むもの、棒付きのもの、小ビンに詰めたもの…。お客さんは小さいトレーを持って、好きなキャンディーを取っていきます。

- キャンディー(中身)
- (A) マジックロープ
 - (B) ビーズ
 - (C) スライム
 - (D) 消しゴム
- 包み紙
- マジックロープ スライムをさかぶせる
 - プラスティック スプーン
 - セロハン
 - 色紙
 - オーロラ紙 など
 - モールドで ねじる



前日までにしっかりと下準備したものを、当日にカウンターで渡していきます。保護者といっしょに客席で食べたり作ったりと、ふれあいも楽しめるお店屋さんです。

低年齢児にもオススメ

おにぎり屋さん

丸・三角・たわらの形のおにぎりや、具もいろいろ入っていて、子どもたちの個性がうかがえます。→環境図はP.30

- 具
- たくあん
 - シャケフレーク
 - 梅干し
 - ふわふわ粘土とへらを使って作る
- エプロン
- シール
 - 不織布



前日までの準備

トイレットペーパーに水を入れて、もみもみ…。感触が気持ち良い!



1 米作り

米を取ってギョッキョ!



2 握る

指先で作ったくぼみに、お好みの具を入れます。



3 具を入れる

ピザ屋さん

見た目にもおいしそうなピザ。「おたせました〜!」と席まで運んでくれます。

- 生地
- 段ボール
 - 上に折る
 - 切り込みを入れて上に折る
- ソース
- 色紙、画用紙、モールドなどで作った具を乗せる
 - 塗る具を
 - 絵の具+木工用接着剤



前日までの準備

段ボールの生地に絵の具で味を付けて、具を乗せます。



1 生地作り

ソースをかけて…



2 トッピング

乾いたらでき上がり!



3 焼く



当日の流れ

袋に入れて渡します。



1 ポテト

うれしいケチャップ付き。



2 ナゲット

いろいろな種類から選べますよ!



3 ハンバーガー

ハンバーガー屋さん

お客さんがトレーを持って動くセルフ式。たくさんの人とふれあえますね。

- ハンバーガー…紙を丸めたりしわをつけたりして作る
- ハンズ
 - 肉
 - レタス
 - トマト
 - チーズ
- ポテト
- 丸画用紙を
 - ナゲット
 - 絵の具を塗る
 - 緩衝材
- ケチャップ
- 木工用接着剤+絵の具
 - ジュース
 - スライム





次は麺で薄く伸ばし、切っていきましょ。このように遊びの中から、せんとんほんものみたいに切ってみよう。切ってみよう。切ってみよう。切ってみよう。



うどん屋



きっかけになった、月刊絵本「がくしゅうひかりのくに」2008年10月号 うどん屋さんの記事。

粘土の上にビニールを敷いて、フミフミ... うどんの生地作りごっこです。柔らかくて冷たい感触がやみつきに!

★ 日常の遊びから発展

ふたんの子どもの遊びや、クラスではやっていることの中にもお店屋さん作りのヒントが。子どもが今持っている「興味」を見つけ出すことが大切です。

イメージをとらえる

店が決まったら、イメージをとらえましょう。実際に自分で見ていないものはできません。直接体験できる機会をつくり、自分たちで情報収集をしたりして、経験したことからイメージを広げていけるように、保育者は援助します。

お店やさんごっこ実践例

作品 アイデア編 →P.10へ

子どもが主役の

導入からの舞台裏編

取材園 / 大阪・住の江幼稚園

構成 / 編集部

導入

何屋さんにするかをどうやって決めたの? 決まってからどんな活動をしたの? 製作を始める前に、いろいろな段階がありました。

お店屋さん決め

基本的には子どもたちと話し合っ決めて決めます。「〇〇やさんがしたい」と声が上がれば、その子どもの体験を引き出して、クラス全員にもイメージが共有できるように保育者は話を膨らませていきます。また、年齢の低いクラスであれば、泥団子作りを楽しんだりする日常の姿から発展させるのも手だてのひとつ。

★ 本物で直接体験

お店屋さんで製作する食べ物、どのようにできているか、どんな素材を使っているのかを、実際に見たり作ったりする経験が大切です。商店街などへ出かけ、本物のお店屋さんへ教えてもらう方法もあります。

おこのみやき屋



園の調理員さんの出張サービス! お好み焼き作りを、実際に目の前で見てもらいました。この後、子どもたちも少しずつ体験しています。



作る手順や、お好み焼きの素材感を体験から知る子どもたち。ここから、ごっこ遊びで作る素材や手順のイメージが生まれます。

★ 情報を集める

本物で体験することが難しくても、身近な情報源を生かしましょう。図鑑やインターネットで調べたり、おうちで聞いてきてもらったり。お出かけのときに見てきた子どもの話を、みんなで聞く機会をつくってほしいです。

ケーキ屋



広告や雑誌を切り抜いて、どんなケーキにしようかな? それぞれイメージを膨らませます。ハサミを使うことも保育の一環。おいしいケーキだから、たくさん切り抜きたいですね。

おにぎり屋



カボチャ味やロールケーキの形もあったよ! みずから新たな発見をしていきます。また、友達と教え合う姿も出てきます。



ご家庭の協力で、お弁当におにぎりを入れてもらいました。三角、たわら、動物の形...。いろいろな形、味があるね! お友達と見せ合いっこする姿も。

★ 素材に親しむ

年齢の低いクラスなら、使う素材は保育者が決めることもあります。製作に入る前に、使う素材と存分にふれあって親しみ「遊び」から発展させていきたいと思います。

おにぎり屋



給食のご飯でおにぎりを作りました。ラップに包んで、ギュッギュッ! お米の感触や形作りを楽しみ、イメージを膨らませます。



「いただきます!」自分で握るとおいしいね。満足感と意欲も高まります。

おにぎり屋



米の素材になるトイレトペーパーで、まずはダイナミックに遊びました。思い思いにふれあったら、次に小さくちぎることを楽しみます。そして水を混ぜて、トロトロになる素材の変化と感触を味わって...と、少しずつ発展させました。



お店屋さん作り

製作を始めてから開店までに、どんなやりとりがあったの？ 順序を追って見ていきましょう。

子ども主体で進める

保育者が素材や作り方を決めることで、よりリアルな物ができ上がるかもしれません。しかし保育者の思いより、子どもの思いやイメージを引き出すことが大切です。保育者は、行き詰まったときに素材を選択できるように準備したり、ヒントになる資料を見せたりと、さりげないサポートを。

試行錯誤すること

保育者は結果がわかっているとしても、子どもたちが考えたアイデアを、まずは試してみよう。「考えたものを試す」ことを繰り返すことで考える力を養い、試行錯誤する中でしぜん子どもたちのやりとりが生まれ、協同性がはぐくまれます。

当日

いよいよ開店。子どもたちのようすは？ 保育者の援助は？ 子どもがイキキと「働く」お店屋さん並びます。

お店屋さんになりきる

子どもたちは、それぞれが好きな役割を見つけてなまっています。作ることに楽しい子、売ることが楽しい子と、子どもによってさまざま。「本物に近いごっこ遊び」を楽しみます。

みんなで協力する

5歳児になると、やりたい役割につきながらも、足りないところはお客さんが困らないようにと行き来して補う姿も。同時に、友達に任せて自分はそのことをするなど、信頼し合う姿も見られます。

コミュニケーションを楽しむ

お客さんとのコミュニケーションも楽しみのひとつ。注文を聞いたり、順番を教えるあげたり、目の前で作るパフォーマンスをしたりと、「製作」だけでなくとどまらず、協同的な「ごっこ遊び」として展開しなまっています。

★ 食べ物を作ろう

まずはメインの食べ物を考えました。本当に食べられそうな、おいしいものを作りたいという子どもたちの思いから、いろいろな試行錯誤が生まれました。

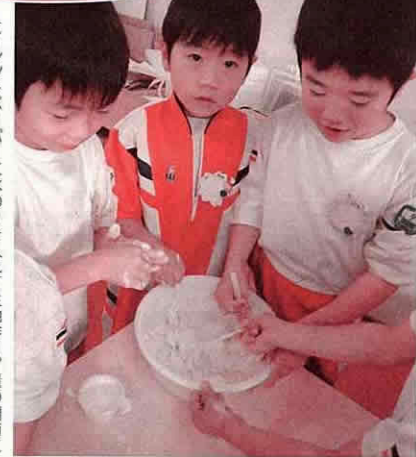


結果、梱包用の発泡シートの麺に決定。色を付けていろいろな味を作りましたよ。

うどん屋

「めんをゆでた」という声から、いろいろな紙の素材を集めて「ゆでる水につける」というなが実験。ティッシュペーパーは溶けてしまふ、画用紙はしゅうぶだが皿に盛り付けにくい。など体験を通してわかりました。

おこのみやき屋



トイレットペーパーに水を入れて生地作り。量の調節に時間がかかりましたが、本物のような生地ができて上がり大歓声が上がりました。

★ 周りの物を作ろう

メインのものでできると、開店を意識し始めます。お客さんを迎えるために、どんなものがある？ 看板、メニュー、ユニフォームとイメージが膨らんでいきます。

おこのみやき屋



どんなメニューにする？ お客さんに好きな食材を選んでもらえるように、作った食材の写真を画用紙には名前を書いて協力して作りまし

★ オープンを控えて...

もうすぐ開店！ ドキドキワクワクする気持ちが高まります。リハーサルをしておくことで、自信满满で当日に臨め、改良点が見えるので作り足していきましょう。

おこのみやき屋



クラスの子とも同士でリハーサル。店員さんもお客さんになるけれど、お客さんになってみると、店員さんがとてもかっこいい！ 期待感も高まります。

キャンディー屋



小さいお友達に来てもらって、プレオープン！ お店さんになりきって、優しく教えてあげる姿が。

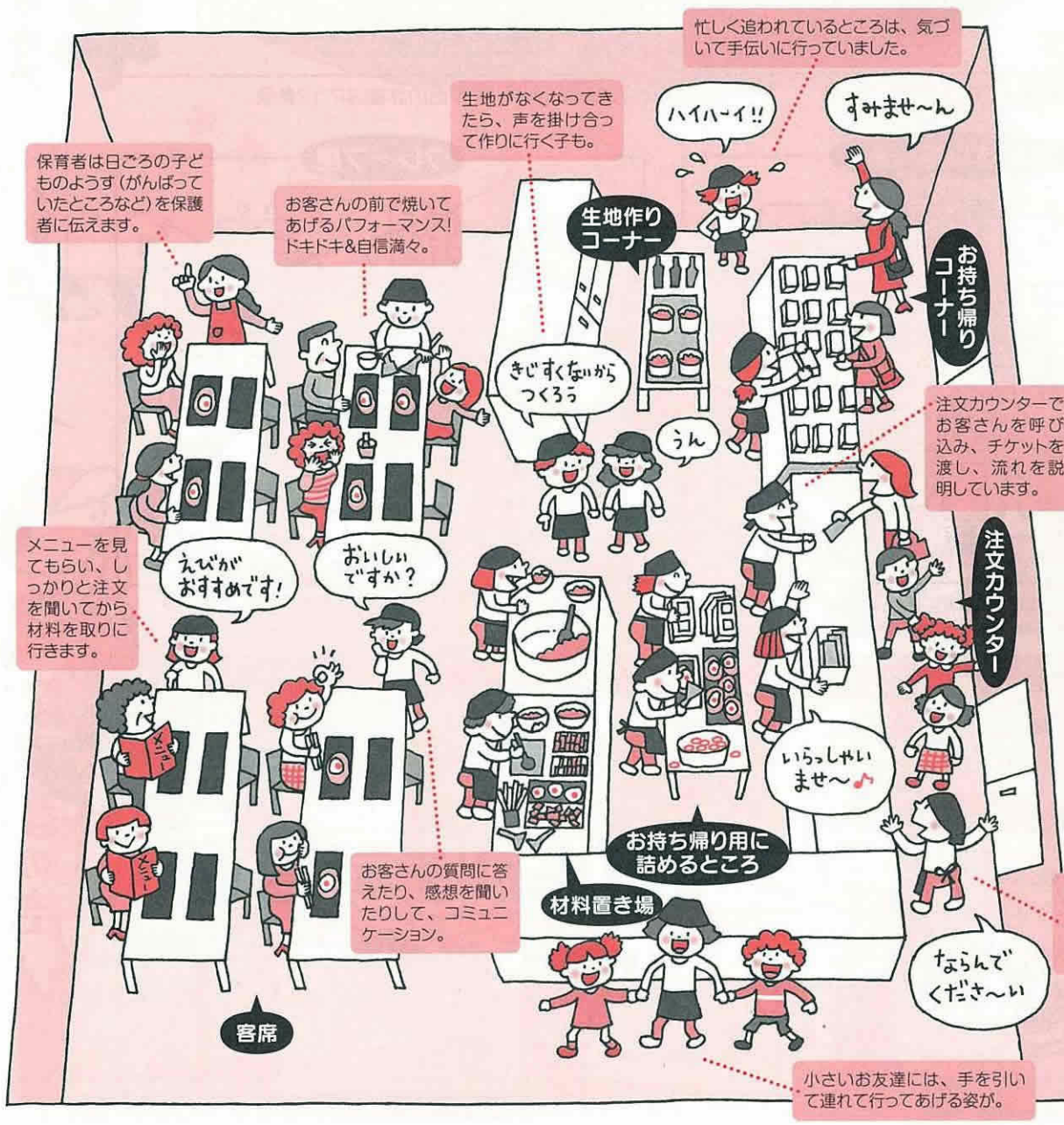
うどん屋



麺をゆでる練習、練習！ 麺に見たてた素材を水に入れて、ザルで湯切りをしています。かっこいいところ見てもうらんだ！

★ 「おこのみやき屋」環境図例

作品の詳細は → P.10~11 参照



0~5 遊びの箱

0~5 歳児

0~5 歳児、年齢ごとの毎月のお遊び (P.31~43)

ちよこっとあそび

ちよこっとした時間のスキマに

じっくりあそび

じっくり取り組める基礎運動能力の向上に配慮ゲーム性のあるものなど

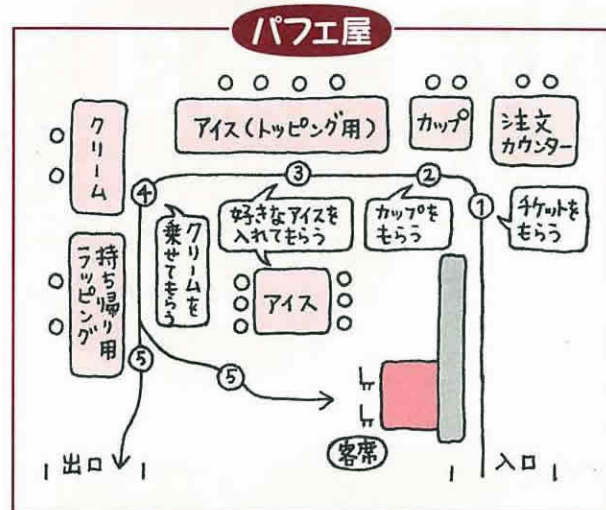


9月のテーマ

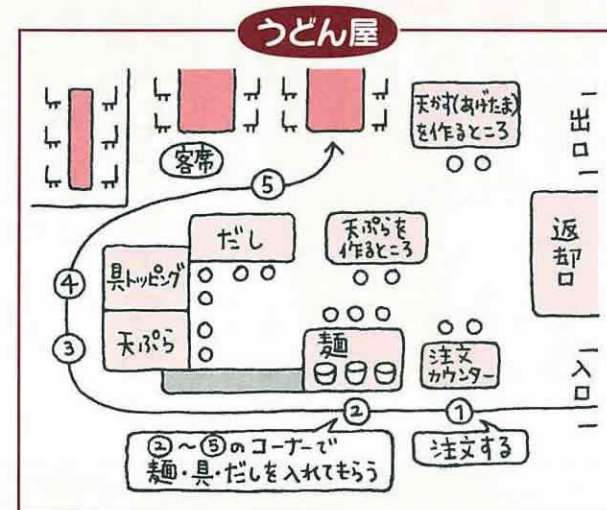
種目にも! おけいこにも! 運動会に生かせる遊び

監修 片山喜章 (株)ウエルネス代表
執筆 徳畑 等 (株)ウエルネス
協力 神戸・はっと保育園

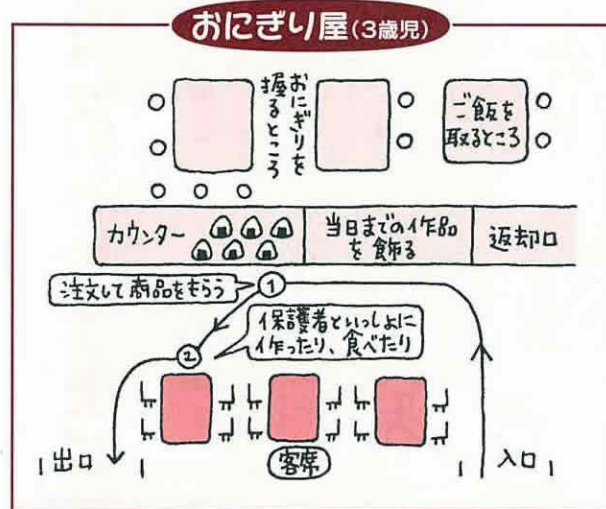
特集 お店やさんごっこ実践例 導入からの舞台裏編



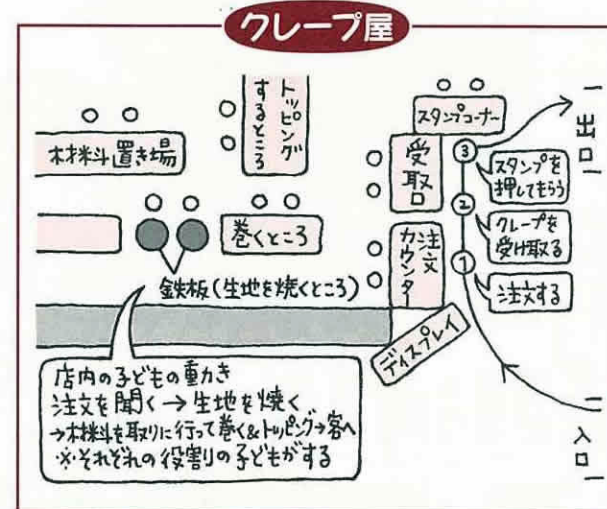
作品の詳細はP.13参照



作品の詳細はP.12参照



作品の詳細はP.14参照



作品の詳細はP.12参照

そのほかのお店の環境図例

↑ 客の動き
○ 子ども

本物のお好み焼きを家でも作れるようになってびっくり!

毎日、家で興奮しながらいろいろ教えてくれた。

ひとりひとり役割を持って「働く」姿に感動した。

目を輝かせ、いきいきとやっている姿を見ることができた。

料理の楽しさや、作って喜ばれるうれしさが体験できてよかった。

当日までのようすを、写真やコメントでまとめて掲示してくださったので、ふだんのようなすもわり、うれしかった。

家ではできないことを園で体験させてもらえるのでありがたい。

当日作品をいっしょに作ったとき、「こーして、あーして」と教えてくれ、成長を感じた。

家庭とは違う子どもの姿を見て驚いたり感心したりなど、お客さんとして参加してくれた保護者からの感想です。

保護者の声